

マスコミ各位

令和6年1月25日（木）

沖縄県保健医療部ワクチン・検査推進課 感染症予防班

担当：加藤、嘉数

電話：098-866-2013

## インフルエンザの流行状況について ～インフルエンザ警報発令～

### 1 概要

感染症発生動向調査による本県のインフルエンザ定点からの報告数が、2024年第3週（1月15～21日）に定点当たり32.33人（定点医療機関54カ所、報告数1,746人）となり、インフルエンザ警報の発令基準値である30人を超えましたので、インフルエンザ警報を発令します。

インフルエンザの型別でみると、今年に入ってB型の検出割合が急増しており、今シーズンA型に感染した方が再度B型に感染する可能性もありますので注意が必要です。

マスコミの皆様には「手洗い」「マスク着用」「予防接種」等の感染予防策の県民への周知について、引き続きご協力いただきますようお願いいたします。

### 2 インフルエンザの流行状況

感染症発生動向調査では、県内のインフルエンザ54定点医療機関（小児科定点:31、内科定点:23）の協力を得て、患者情報を週単位で収集し、全国約5,000カ所の定点情報と併せて分析し、県民及び医療機関に情報を提供しています。

本県では、2023年第36週（9月4～10日）にインフルエンザ注意報、第40週（10月2～8日）にインフルエンザ警報を発令した後、第40週の30.85人をピークに以後患者報告数は減少し、第48週（11月27日～12月3日）にインフルエンザ警報を解除しました。しかし、その後増加傾向がみられ第51週（12月18～24日）に今年度2回目のインフルエンザ注意報を発令し、2024年第3週に今年度2回目のインフルエンザ警報発令となりました。

第3週に報告されたインフルエンザの型別の検出割合は、A型が44.2%、B型が45.0%となっており、B型の割合は前週に比べ約2倍に急増しています。年齢別では、5～9歳が454人（26.0%）と最も多く、次いで10～14歳402人（23.0%）、1～4歳230人（13.2%）の順となっています。

第3週における保健所別の定点当たり患者報告数は、八重山保健所が41.33人で最も多く、次いで北部保健所37.20人、中部保健所35.25人、南部保健所30.71人、那覇市保健所28.00人、宮古保健所26.50人の順となっています。八重山保健所、北部保健所、中部保健所及び南部保健所で定点当たり報告数30人を超えており、全ての保健所で前週より患者が増加しています。

第3週の1月15～19日の5日間において、36施設で学級閉鎖等の措置が実施されています。地域別では、北部が7施設、中部が20施設、南部が4施設、宮古が2施設、八重山が1施設、那覇市が2施設となっています。

表 1 : 県内及び全国の定点当たりの患者報告数 (直近の 7 週間)

	週	49 週	50 週	51 週	52 週	1 週	2 週	3 週
		12/4~12/10	12/11~12/17	12/18~12/24	12/25~12/31	1/1~1/7	1/8~1/14	1/15~1/21
県	患者数	522	519	605	853	1,018	1,195	1,746
	定点当	9.67	9.61	11.20	15.80	18.85	22.13	32.33
	流行 レベル			注意報	注意報	注意報	注意報	警報
保健所	北部	6.40	5.60	6.20	6.80	5.80	12.60	37.20
	中部	8.00	8.69	9.69	13.06	13.75	20.25	35.25
	南部	8.79	8.79	9.79	17.14	23.64	25.93	30.71
	宮古	8.75	8.75	9.25	12.25	8.50	10.00	26.50
	八重山	22.00	18.00	24.33	30.33	26.33	32.33	41.33
	那覇市	11.50	11.67	14.33	19.17	27.08	25.67	28.00
全国	患者数	166,690	147,858	114,126	104,612	61,918	64,027	集計中
	定点当	33.72	29.94	23.13	21.65	12.66	12.99	集計中

[参考] 感染症発生動向調査システム上の警報・注意報の発令基準値

- 流行注意報 : 定点当たり 10 人以上
- 流行警報 : 定点当たり 30 人以上
- 警報終息 : 定点当たり 10 人未満

表 2 : 県内の型別患者報告数 (直近の 7 週間)

週	49 週	50 週	51 週	52 週	1 週	2 週	3 週
	12/4~12/10	12/11~12/17	12/18~12/24	12/25~12/31	1/1~1/7	1/8~1/14	1/15~1/21
A 型	474	455	503	672	716	744	771
B 型	1	6	11	30	79	278	785
不明	47	58	91	151	223	173	190

表 3 : 県内の休校、学年・学級閉鎖の状況 (1/15~1/19【第 3 週の月曜日~金曜日】)

	措置別施設数				地域別内訳					
	休校	学年閉鎖	学級閉鎖	計	北部	中部	南部	宮古	八重山	那覇市
幼稚園										
小学校		2	18	20	4	9	4	1	1	1
中学校		3	9	12	3	8		1		
高等学校			4	4		3				1
計		5	31	36	7	20	4	2	1	2

表 4 : 県内の年齢階級別報告数 (第 3 週)

年齢群	0 歳	1~4 歳	5~9 歳	10~14 歳	15~19 歳	20~29 歳	30~39 歳	40~49 歳	50~59 歳	60 歳以上	合計
患者数	28	230	454	402	155	113	111	98	68	87	1,746
(%)	(1.6)	(13.2)	(26.0)	(23.0)	(8.9)	(6.5)	(6.4)	(5.6)	(3.9)	(5.0)	(100)

### 3 県民の皆様へのお願い

#### ○インフルエンザの感染予防策

- ① 食事の前や帰宅後には、必ず「手洗い」をしましょう。
- ② バランスよく栄養を摂取し、十分な睡眠をとりましょう。
- ③ 「マスク」を着用しましょう。
- ④ 3密を避けましょう。
  - ・換気の悪い密閉空間、人が集まる密集場所、間近で会話する密接場面
- ⑤ 室内の換気に気をつけ適切な湿度を保ちましょう。
- ⑥ インフルエンザの「予防接種」をご検討ください。

#### ○インフルエンザに罹ってしまったら

- ① かかりつけ医にまず相談、受診しましょう（救急医療をつぶさない）。
- ② 感染を広げないために、会社や学校を休み、安静にしましょう。
- ③ 「マスク」を着用し、咳やくしゃみをする時は「咳エチケット」を守りましょう。
- ④ 学校保健安全法では、「発症した後 5 日を経過し、かつ、解熱した後 2 日（幼児にあっては、3 日）を経過するまで」出席停止期間となります。

#### ○企業等の皆様へ

インフルエンザの陰性を証明することが一般的に困難であることや、医療機関に過剰な負担をかける可能性があることから、職場が従業員に対して、治癒証明書や陰性証明書の提出を求めないで下さい。

### 4 参考

沖縄県感染症情報センター「インフルエンザ関連情報」

<https://www.pref.okinawa.jp/site/hoken/eiken/kikaku/kansenjouhou/influ.html>

沖縄県ワクチン・検査推進課「季節性インフルエンザ・季節性インフルエンザワクチンについて」

<https://www.pref.okinawa.lg.jp/site/hoken/vaccine/yobou/influenza.html>

厚生労働省「インフルエンザ（総合ページ）」

[https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou\\_iryuu/kenkou/kekkaku-kansenshou/infulenza/index.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/kekkaku-kansenshou/infulenza/index.html)

国立感染症研究所 感染症疫学センター（インフルエンザ関連情報）

<https://www.niid.go.jp/niid/ja/from-idsc.html>